

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 細谷 誠
幹 事 松村 昌子
会報委員長 内海 慶介

お知らせ

10月のプログラム

2 (No.1)-米山奨学生卓話
9 (No.2)-観月会
16 (No.3)-クラブフォーラム・卓話

ニコニコBOX;

良いことがありました
秋山憲夫君
四国財務局松浦様山下様
客話ありがとうございました
神余君

<ニコニコ会計累積/ ¥ 100,500>

がんばるBOX;

松浦様客話ありがとうございました
細谷君

<がんばる会計累積/ ¥ 52,000>

例
会
場
・
事
務
局丸
亀
市
塩
飽
町
48
|
1
丸
亀
プ
ラ
ザ
ビ
ル

■会長挨拶

9月最終の例会です。

今日は四国財務局松浦理財部次長様による客話です。ただ講師の松浦次長様は公務員という立場上食事の一緒にできないということで、いまはまだ近くのうどん屋さんでおられるそうです。後ほどの話を楽しみにしてください。

今日は温暖化に関する現象の最終回として、「縄文海進および海退」についてお話します。

最終氷期が終わって温暖化進むと氷床が融解し、海水面の上昇が進みました。これを縄文海進といいます。日本の場合は例えば関東地方の奥深くまで海が侵入し、また近畿、瀬戸内沿岸も今の平野部の多くが海の底だったといわれています。しかし、以降極端に寒冷化したわけではないのに海面が徐々に低下していきました(縄文海退)。これは川からの沖積が進んだことありますが、海水の増加に伴い海底の地殻の下にあるマントルがその重みで押し出されることで、海底が沈むと同時にその周辺の陸地が隆起したためといわれています。地球のダイナミズムに驚かされます。

そして現在再び温暖化による海水面の上昇が危惧されています。われわれは何をすれば、またどうすればよいのでしょうか。

■幹事報告

特にありません

■例会事業;四国財務局 理財部 次長 松浦 慈 様

四国財務局は「税の徴収以外の仕事」を担い、金融機関の監督、災害復旧費用の査定、地方公共団体への融資、国有地の有効活用など幅広い役割を果たしています。

経済調査では「緩やかに持ち直している」と現状を発表し、企業景況感も「マイナス幅が縮小した」と説明しました。地域との連携では、高校や大学での財政教育に取り組み、「財政を自分ごととして考えてほしい」と呼びかけています。出前授業では「消費税を減らし教育費へ」など若者の意見が出されました。また中小企業活性化協議会の周知や、学生と国有地の活用を考える勉強会も実施。さらに「将来こうならないためには今何を」というフューチャーデザインを紹介し、将来世代の視点で地域課題を考える取り組みを進めています。

